

東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクトニュース

“黄色いハンカチ”

【発行者】

松戸・東北交流プロジェクト(代表:古宮保子)
〒271-0092 松戸市松戸 1834- 5 小川ビル 2階
TEL: 047-710-5519 FAX: 047-710-5546
E-mail: yellowhandkerchief1834@gmail.com

マイショップオープン記念チャリティーコンサート 歌と踊りのショーを楽しむ

9月23日(金)歌舞音楽集団の荒野座の皆さんによるチャリティーコンサートを松戸市民劇場で開催。100人を超す来場者がありました。発起人の自主避難を語り合う会の代表 佐藤さんの開会宣言で幕開け。東北・被災地にちなんだ歌や新舞踊・ダンス・フラメンコなどのショーを楽しみました。また、ホール前のロビーではマイショップのサテライト販売。多くの来場者が避難者・市民の手作りの品を購入しました。



- ・コンサートでは手踊りもあり和やかに(写真上)
- ・開会宣言をする佐藤さんと木崎さん(写真左)
- ・ロビーのマイショップではブローチなどを販売(写真中央)
- ・避難者の状況を語る古宮さんとマイショップの宣伝をする高田さん(写真右)



岩手県避難者交流会開催



9月22日(木)に行われた岩手県避難者相談会&交流会には、岩手県避難者5名の方と岩手県復興局生活拠点課の前川様といわて内陸避難者支援センターの花上様が参加しました。復興住宅の建設・入居状況や9月に発生した台風の被害状況を説明があった後、避難者の今の状況を語り合いました。

自分のためになる健康講座

交流サロン黄色いハンカチではシリーズで健康講座を毎月1回行っています。今まで、薬のこと・介護保険のこと・認知症のことをテーマに開催。9月15日(木)は肝臓をテーマに市民講師の守谷松次さんがお話をしました。講義では「筋肉は第二の肝臓と言われるほど肝臓と筋肉の関係は深い。筋肉を鍛えることが肝臓を守ること」とのお話。皆さんも肝臓を労わってみませんか？



10月の健康講座 市民劇場

10月22日(土)14時00分~15時00分

松戸市立病院主催

『女性が生き生き過ごすために』に参加

講師 天野恵子医師 松戸市立病院女性特別外来担当

避難者の体験記

連載!私はその時こうだった 門馬正純さん(福島県南相馬市)

被災者の方に、3.11の貴重な体験を一人でも多くの皆さんに忘れないで知って頂き語り継ぐことで今後も起こりうるであろう大災害に対してどんな心構えができるのか?自分自身に問いかけて頂けたら幸いです。

校庭に避難中、海の方にちらっと白いものが見え屋上に駆け上がり確認するとそれは、津波でした。勤務先の南相馬市立鹿島小学校は、津波に襲われなかったものの、電気や水道が止まり避難所として機能しませんでした。電気、TV、パソコン、電話が使えず市の広報車も何を言っているのか聞き取れないこの時、情報源として頼りになったのは、乾電池式のラジオでした。

4月22日に学校再開、原町区、小高区の小・中学校5校が同居しての再開は、チャイムなし、仮設トイレ、水筒持参。保護者の送迎や各学校からのスクールバスでの登校。放射能の影響で物資が届かず、1学期中はおにぎりや牛乳・チーズ程度の給食、外で遊べる。ようになったのは3学期でした。

3.11の翌年停年退職、流山に来て4年になり、茨城県はじめ近隣での地震が多いことが気になります。十勝沖地震、新潟地震、阪神淡路大震災、熊本地震が起こり、

残るのは四国、東海、関東地区だけで南海トラフが起こる確率は70%~80%といわれている。又いつ私達の住んでいる所で起きるかわからない。このような状況の中で出来ることは(1)普段からの備品の準備・確認・使い方の確認をしておく。乾電池ラジオの準備、部屋から出る時、ガラスの破片や障害物、大水の時を考え行動しやすいスニーカーの準備(長靴に水が大量に入るとかえって歩きにくくなる)(2)隣近所の人とは日頃から仲良くしておく。火事やけが人が出た場合、消防車や救急車が来るまで延焼を防いだり、けが人の手当て移動、特に高齢者だけだと大変。若い人や40~50代の助け支援が必要になる。

以上の(1)(2)は特に心がけておくべきだと思います。そして困った時はお互いに助けあい支え合っていくことがたいせつです。

受ける災害を軽減する工夫・家庭編は紙面の都合上、お休みとさせていただきます。

みんなの広場

「避難者の皆さんお互いガンバロー」

震災に於いて市川市内に避難者として家族4人アパートを借り、6ヶ月後に借り上げ住宅として生活を初め5年6ヶ月が過ぎ当時を振り返りいろいろなことあり見知らぬところで探す市役所、病院、ディサービス及び最寄りの駅、上野、東京駅など探すことに1ヶ月あまり短いようで長かった1ヶ月でした。

母はディサービスに通い丁度3年間お世話になり96才で亡くなりました。生前中は避難者として市内に住んでいることが理解出来ず家に帰って死にたいと言われたけれど実現出来なかったことが心残り、でも家族4人で最後まで一緒に住んでいたことが良かったと思う今日この頃、ディサービスの関係者の皆様、及びスタッフの皆様ありがとうございました。“避難者の皆さんお互いガンバロー” 南相馬市 松崎 正明

「利権に群がる巨悪な闇の構図」

東京は日本の首都、日本のひな型でもある。東京で起きているこの利権という不毛な問題は国政や地方の自治体にも同じく存在している。「東北の復興なくして日本の再生なし」現実はどうか？利権に群がる巨悪な闇の構図が東北の復興を妨げているのだ。都政ではブラックボックス、伏魔殿、ドン、闇將軍のキーワード、どれをとってもみな動力となるのは国民の血税、人の体から血を抜いたらどうなるか、明白なこと。これをストップさせるのは一人々の考える力、物事の有り様は全て他人事ではない“公”の何たるかを見つめ直す良い機会と捉え自分の直観を信じ傍観者になるのだけはストップしよう！ 南相馬市 男性 憂国の民

避難者の「先が見えない不安」から少しでも気持ちが和らぎ、心が軽くなるように願いながら投稿のコーナーを作りました。日々の暮らし感じた想い不安や不満を本音で書いていただきました。

「最悪の環境」被災地ルポシリーズ 1

今、帰還困難区域を除く区域が除染→帰還→補償金などの打ち切りという形で、どんどん進められている。7月28日(下見)8月6日の原発ツアーの一行と、広野、楢葉、富岡、大熊、双葉、浪江まで初めて詳しく視察、特に避難指示解除に近い富岡駅周辺、浪江町請戸の見学では暑い中除染作業員が大挙作業をやっていたが、その効果たるや知れたもの。

再度9月6日に双葉のアーカイブ拠点と浪江の仮設店舗地域を見る予定、そうしたものが整ったところで、肝心のスーパーや病院などが追いつかず、楢葉に戻った人びとにとっては最悪の環境になっているようだ。時間の制限もあり、出来たら、解除になった南相馬市小高区の様子まで見て来たいが、復興どころか、ますます混迷を深め、自主避難者の苦悩が増す一方である。今後も出来る限りルポし考えて行きたい。

いわき市 大山 晃平

「生きるのに精いっぱい」

コミュニティの場が、避難者が心の拠り所としてあるのは大事なことと思えるが、ただ一部コミュニティによっては震災から学ぶべき防災や原発問題、貧困諸問題を発信、提議せず、イベントなどお楽しみのみ先行しているかのように見える所もあるように思える。経済の見通しも立たず、日々の生活に追われ生きるのに精いっぱい遊んでいる暇などなく諦めの中で仕事も得られず、病いや心身疲労困憊の現状の人々は沢山存在している。被災者の中で既に生活再建出来た方々は同じ同胞の困窮している人々のために自分に出来る何かをして欲しい。それはお金ではなく声を上げるだけでも良いのです。個々の置かれた現状は本人が望んだことではなく、まず糾弾すべきは国の政策であり、かつてあった地域社会の繋がりを取り戻すためにもみんなの共有する問題として考え行動していくことで国の決めた線引きによる分断は少しでも緩和されていくと信じている。

福島市 40代 女性

住宅支援終了間近！避難者に住宅の情報を

福島県からの避難者の内、自主避難の方たちは、来年(29年3月)で住宅支援が終了します。残された時間が少ないのです。松戸の賃料は高額で困惑しています。低額で住宅を貸してもいい方・空き家を知っている方、どうぞ情報の提供をお願いいたします。

小金・東漸寺でマイショップ ～手作り品を販売

10月16日(日)松戸市にある東漸寺(北小金駅南口から徒歩6分)を会場に「芸術とフリーマーケット」をテーマとして小金宿ぶらり市 in 東漸寺に手作り品の出張販売をします。当日は多くのお店があります。黄色いのぼりが目印。遊びに来てね。

松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」10月予定表

日時	内容	講師
4日(火) 13時30分～	歌の日 みんなで楽しく歌いましょう	市民ボランティア 前田洋子さん
12日、26日(水) 13時30分～	初めての囲碁教室 一から教えます	市民ボランティア 今田靖雄さん
13日(木) 13時30分～	お茶の文化を楽しむ 歴史ある中国茶を楽しみましょう	市民ボランティア 友山邦雄さん
18日(火) 13時30分～	手芸の日 猫クリップとブローチ作り	市民ボランティア 戸丸栄子さん
25日(火) 13時30分～	自主避難者交流会 借り上げ住宅の今後を考えましょう!	皆さんと一緒に考えましょう!
26日(水) 13時30分～	カラー講座 私らしい秋のおしゃれ	NPO四季彩倶楽部 山川やえ子さん
毎週金曜日	相談日(予約制) 法律、仕事、年金など専門家につなぎます。	相談員 古宮保子さん

*健康講座はお休みです。*26日の囲碁教室とカラー講座は同日開催です。

歌の日～みんなで楽しく歌いましょう～

講師 前田洋子さん 10月4日(火)13時30分～



毎月第1火曜日は「歌の日」です。初めに講師の前田洋子さんの提案で毎月発行の「黄色いハンカチニュース」に連載されている被災者体験記をスタッフが朗読、その後会場からのリクエストに応じて前田さんの伴奏で合唱しています。毎月の歌の日を楽しみにたくさんの方が訪れています。皆さんの参加をお待ちしています。

黄色いハンカチのHP・黄色いハンカチブログ・黄色いハンカチフェイスブックぜひご覧ください。過去のニュースや紙面に載せきれない情報も掲載!

柏市とその周辺に避難されている皆さんへ

12月3日(土)に柏市内で避難者交流会を行います。詳しくは次号でお伝えします。

アクセスマップ

松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」
松戸駅西口から徒歩5分(八百屋さんの隣のビル2F)



●毎週月～木 10時～16時オープン。
利用は1回100円です。